



作ると描く

2024.5.25 土 → 7.2 火

会場

京つけもの 西利 本店2F

9:30-18:00

入場無料

アート展開催

作ると描く

2024.5.25 土 → 7.2 火

9:30-18:00

入場無料

奈良にあるたんぼぼの家アートセンター-HANAで活動する障害のあるアーティストの作品展を京つけもの西利本店で開催します。テーマは「作ると描く」です。おいしい漬物を食べた時の感動とアート作品を見た時の感動は同じ体験かもしれません。そこには作り手や作家の思いが込められています。私たちはそこに現れる作り手や作家、その人に出会い、その人を好きになる。おいしい漬物と魅力的なアートが生み出すやさしい出会いをお楽しみください。

武田佳子 1957年生まれ 奈良県在住

とりわけ猫を中心とした動物を愛し描いていたが、浮世絵と出会ったことで人間に惹かれ始める。油彩や版画、パステルなどさまざまな手法に挑戦し、墨を使った表現にたどりついた。瞬発的に生まれる力強い線は息の合うパートナーのサポートがあってこそ。生命あるものを描き、自分の存在と重ねあわせることで、どう生きたいかを自らに問いつけている。



よっ待ってました いきなやつ 情愛II

《たんぼぼの家アートセンター-HANA | 奈良》
60名の障害のあるメンバーがアート活動を行う施設。絵画や立体、テキスタイル、陶芸、パフォーマンスなど様々な表現活動をおこなっており、世界遺産の仁和寺や大分県立美術館での展覧会、龍谷大学や京都市立芸術大学との共同企画など、年100件以上のプロジェクトを行っています。

山野将志 1977年生まれ 奈良県在住

植物や動物・昆虫などの生命と対話するように描く。森や空などの自然も全身で感じ取り、力強い線と豊かな色彩を重ねていく。お出かけすること、人とおしゃべりすること、ご飯を食べに行くこと…。すべてが自分を表現する大切なものとなっている。文化施設や公園、企業など、パブリックアートとして各地に作品がおさめられている。



伊勢神宮 別宮



寝ている仏像

H・K 1965年生まれ 奈良県在住

男気に溢れる硬派な性格に、茶目っ気溢れる一面で、いつも周囲を賑やかす。制作スタイルは一環して点描。流れるように打ちこめられるドットワークは、ときに優しく、ときに厳しく、ときに激しくその形態を変化させ、自分自身の多面性をも映し出す。生まれる点は己の血肉を写しだし、多彩な世界を縦横無尽に駆け回る。



サンドイッチ・あんぱん



イカ怪獣III

アクセス

京つけもの西利 本店
〒600-8581 京都市下京区西中筋通七条上る菱屋町150-1
■JR「京都駅」から北西へ徒歩約10分
■地下鉄「五条駅」から南西へ徒歩約15分

お問い合わせ

企画：松本拓（龍谷大学ユネスソーシャルビジネスリサーチセンター研究員）
E-mail：a03366@mail.ryukoku.ac.jp

協力

京つけもの西利
たんぼぼの家アートセンター HANA
龍谷大学ユネスソーシャルビジネスリサーチセンター

